



ぶち

園だより

2024年度
最終号



🍎 3月はこんな月でした 🍎

ぐんぐん組さん

寒さもやわらぎ、暖かな日差しに桜や花々も咲き始め春の訪れを感じるこの頃。
4人でスタートしたぐんぐん組は、気がつけば6人の個性光るとてもにぎやかなクラスとなりました。

3月は、ひなまつりの会がありました。製作が大好きなぐんぐんさんは、とても意欲的に集中して取り組みました。お部屋に飾らんご、自分の作ったおひなさまを見つけるともうんしりごい。会では、本物の桃の花に触れ、紙芝居やお歌も楽しみました。

お散歩では、もみじ公園の遊具やお砂場が魅力的!! 少し遠くても、お話ししながら楽しく公園を目指す姿に成長を感じています。

近くで成長を見させていたいただき、改めて一年を振り返ると、ヒョコヒョコ自分のペースで大きく成長した姿に喜びを感じています。保護者の皆様にも、お忙しい中ご理解、ご協力いただき、ありがとうございます。こんからの皆さんの新しいスタートを応援しています。

にこにこ組さん

3月にはいい、そろそろ暖かくなるかと思っていた矢先に雪が降ったりと、驚くような天気や日ごとの気温差が大きく感じられましたが、やっと桜も咲き、お散歩でも見に行くことが出来ました。

ぐんにこぐさ最後の月は、なんとなく子どもたちも変化があることに気づいているのか、落ち着かない姿も見えていましたが、遊具のスイッチが入ると、ぐんぐんにこさん! お部屋を所狭しと線路が走り、"わんちゃんごっこ"でわんちゃんとお世話をすると役割分担してみたり、はさみを使って制作をしてみたりと、好きな遊びをじっくり、たっぷり楽しんでいました。保育士が1門に入らなくても、お友だち同士でおしゃべりをしながら楽しく遊んでいる姿に、成長を感じる1か月となりました。

遊びの面だけでなく、生活面でも、1人では出来なかったお着替えや食事も今では、どんどん自分で出来るようになり、自分で出来る時には、満面の笑みで報告に来てくれます。

この年で「ありがとう」「どういたしまして」「大丈夫だよ」という言葉が子どもたちから自然と出てきて、思いもよらない言葉で大笑いしたり、おもしろい発見をして目を輝かせて、すてきな1年になったこと、本当にうれしく思います。子どもたちの持っているパワーって、本当にすごいよね! まっとなんかもう、楽しいことがたくさん待っていますね! 1年間、ありがとうございます。

なかよし組さん

今年度は、4階の部屋ワンフロアを「なかよしひろば」としてスタートしました。教室所に通っている方のお子さまだけでなく、地域のお子さまも遊びに来てくれて、賑やかな保育室になりました。月齢や利用日数などそれぞれでありますが、ひとりひとりその日の体調、様子をおまねから、その日の活動を決め、子どもたちが安心して、楽しんで過ごせるように、そして「保育園って楽しい」と心から感じてもらえるよう努めてまいりました。そんななかよしひろばも今日はお母さんの職場復帰やお引越などでお卒業する子がたくさんいました。泣いて泣いても食卓でくれたお母さんが、最後には慣れた笑顔を見せ、離乳食をモリモリ食べた、ずいずい違って本物動していた子が、つかまり立ちをし、一歩、二歩と力強い「歩み」をみせてくれたりと、一時預かりという短い期間の中で子どもたちは大きな成長をみせてくれました。今日は一気に気温があがり暖かい日もたくさんあり、ベビーカーや抱っこ紐でお散歩にも出かけられました。おリリや本なども見つけ、一緒に春を感じることも出来ました。

たこさんの子どもたちの笑顔に触れ、楽しい毎日を送ることが出来ました。みなさんの新しいスタートを応援しています。